

## 令和3年度千厩中学校学校評価の進め方について

R3、8、17

校長 箱山

### はじめに

本校では、生徒アンケート、保護者アンケートをもとに学校評価を行ってきた。

国は学校評価について、自己評価の実施と公表、学校関係者評価（できれば第三者評価まで）の実施とその流れを示している。

また、学校評価の実施に当たってはアンケートの数値の提示のみではなく、数値をもとに学校運営を改善し、その具体的な取り組みを評価する学校評価の在り方が求められている。

本校では、これまでの千厩中学校学校評価の仕組みを生かしながら、学校評価の充実に向け検討していくものである。

### 1 学校評価の流れ 学校自己評価：年1回 学校関係者評価：年1回

#### (1) 学校自己評価 1学期に実施

※ 保護者・生徒アンケートの実施、学校評議委員会の開催 8月

#### (2) 自己評価と自己評価の公表 夏休み中

ア アンケート集計結果の検証と公表 ホームページ、広報

※生徒・保護者へも返していく

イ 検証結果を受け2学期の具体的な取組を検討する

#### (3) 具体的な取組 2学期に実施

検証結果を生かす取組

#### (4) 関係者評価の実施 2月に実施予定

※ 保護者アンケート実施、生徒アンケート実施、学校評議委員会の開催

ア 取組そのものの結果と妥当性について検討

イ 学校評議委員会をもって関係者評価とする

#### (5) 次年度へ向けて 3学期に実施

※ 生徒アンケート実施 2月

## 2 学校評価の具体的進め方

### (1) 学校自己評価

第1回保護者アンケート 7月

第1回生徒アンケート 7月

※参考調査 いじめアンケート、第1回携帯電話等実態調査

### (2) 自己評価の実施と結果を生かす取組の検討

アンケート集計結果だけではなく、2学期からの具体的な取組を検討し公表する。 ホームページ、広報

### (3) 自己評価を生かす取組

自己評価を生かし2学期に取組を行う

### (4) 取組の検証

第2回保護者アンケート 12月

2学期に取り組んだ内容への評価

第2回生徒アンケート 12月

### (5) 学校評議委員会の開催 2月

※8月以降の取組と結果についての意見をいただくとともに年間を通した学校運営についての意見をいただく。この意見を「関係者評価」とする。

## 3 「まなびフェスト」評価項目の考え方

(1) 自己評価後は、10項目すべてへの取組をするのではなく、重点項目を決め取り組むものとする。

(2) 達成のための手立ては、自己評価後に見直すものとする。

(3) 学校がすべきことか、家庭ですべきことかを整理し見直しを進めていく。